あかぎボランティア通信

第4号 平成20年12月12日 国立赤城青少年交流の家 ボランティア担当

今年もいよいよ押し迫り,お忙しい事と存じますが,皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

去る6~7日に開催された「ボランティアのつどい in あかぎ」においては,たくさんのボランティアの方に参加していただき,事業をすすめることができました。ありがとうございました。

研修支援事業「ボランティアのつどい in あかぎ」が実施されました!!

当施設において,「ボランティアのつどい in あかぎ」を実施し,11名が参加しました。本事業は,今年度の国立赤城青少年交流の家企画事業にたずさわったボランティアが集まり,それぞれの新しい可能性を広げる場を得るための機会を提供することをねらいとして行いました。

1日目は,新旧の法人ボランティアと職員2名がボランティアB棟に集まり,交流会を行いました。ボランティアが参加した事業をふりかえりながら,夜おそくまで活発な意見が交わされました。

2日目は、午前中にツリーイング(木登り)体験、午後は施設整備を行いました。ツリーイングの講師は、ツリーマスタークライミングアカデミーのチーフインストラクター増田淳氏を招いて、実施しました。ツリーイングでは、初めて体験するボランティアばかりでしたので、「高所恐怖症だから不安だ」「腕の力がないので登れるか心配」などと悲愴感が漂っていました。しかし、いざ登り始めると「気持ちいい」「最高!」といった歓喜の声が木の上のあちらこちらから聞かれました。ふりかえりでは、「木登りに対する見方が変わった」「地に足がついていることが、こんなに安心だということに気づいた」「ツリーイングの認定を取りたい」などの感想があり、大変好評でした。

午後,センター棟で約2時間,施設整備を実施しました。特に屋根裏倉庫を清掃し,スッキリ整理整頓されて使いやすくなりました。ボランティアの皆さん,ありがとうございました。

最後に,今回の事業全体のふりかえりを行い,充実した2日間だったという意見が数多く出されました。そして,今年度の残りの期間と来年度の赤城法人ボランティア活動に向けて,全員でさらなる飛躍を確認し,終了しました。参加者の皆さん,大変お疲れ様でした。これからも国立赤城青少年交流の家の利用者のために,ご協力をお願いいたします。

<研修内容>

6日(土) 18:00~交流会

7日(日) 9:00~ツリーイング(木登り)

体験

12:00~昼 食 13:30~施設整備, 15:30~ふりかえり

16:30~レクリエーション

(バドミントン)

18:00 解散



落ち葉のベットは,最高!

ツリーイング体験







紅葉が綺麗ですよ

ハンモックは気持ちいい!

眺めがいいよ



空中ブランコは, 爽快



心のお土産ができた!



ハイジになった気分

施設整備



水が冷た~い



段ボールの山ができた!



屋根裏はスッキリだね

ボランティア募集してます。!!

子どもゆめ基金 オープンドリーム事業「赤城通学合宿」

平成21年 1月14日(水), 15日(木), 16日(金)の3日間, それぞれ16:00~翌朝7:30の間に小学生と一緒に宿泊します。詳しくは, 担当の石原までお願いします。

担当からの お 願 い・・・

数年前のボランティア通信には次のような言葉がありました。「ボランティアとは,いつも『私になにができるか?』と自分で感じ、考え、行動していく。だからといって、自分勝手にうごくのではない。仲間とともに気持ちよく楽しく笑いながらよく動く動く。よく気がつく気がつく。ボランティアたちは、じっと参加者や講師の動きを観察し、すっと『孫の手』のようにかゆいところにとどくよう働く。まさにプロセスをしっかりみつめようとする姿がボランティアである。その姿は、いつ見ても感動します。」この言葉を読んで、どう感じたでしょうか。私は、これこそが、ボランティアの原点ではないかと思います。これからも素晴らしい仲間と協力し合い、がんばっていきましょう。

独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立赤城青少年交流の家 企画指導専門職 ボランティア担当 棚谷

〒 371-0101 群馬県勢多郡富士見村大字赤城山 2 7 番地

TEL 027-289-7222 FAX 027-289-7226

URL http://akagi.niye.go.jp/

E-mail k.tanaya@niye.go.jp